

英語を楽しく

☆ 英語の教科書は作成者の苦勞の集積
 中学・高校の英語の教科書は下記のような条件を考慮して作られるそうです。

- ① 社会の現実に対応するもの（自然・福祉・環境など）で人間としての生き方を考えさせられるもの
- ② 上記のことをわかりやすく文章化されていること
- ③ 生徒の興味を持てる内容であること
- ④ 文法の計画的な指導計画に沿った文章でできていること
- ⑤ 単語やイディオムなどに十分考慮し、使用する教科書によって大きなちがいが生じないこと（受験のとき有利・不利が生じないように）

さて、以下2つの文章を比べてみましょう。文章はずいぶん異なっています。上は、大学受験用の参考書から、下は中学校の教科書から取りました。

英語の新しい構文（啓林館）大野三郎・岡崎馨 より引用

Here's a story about a little girl who suffered from a sickness that the A-bomb had caused. Her mother told her to make a thousand cranes. So she kept on making cranes out of paper, looking forward to playing with other children outdoors. But she died after making 999 cranes.

{訳} これは、原爆がひきおこした病気に苦しんだ一人の少女の話です。この子のお母さんはこの子に千羽鶴をおるように言いました。そこで、他の子供達と外で遊ぶのを楽しみに待ち望みながら、鶴を折り続けました。でも、この子は、九百九十九羽折ったあとでなくなってしまいました。 looking forward to 動詞+ing ~を楽しみに待つ

姫路市の中学校3年生の英語教科書 NEW CROWN より引用

Lesson 4 Sadako the Thousand Paper cranes

Have you heard (完了形) about Sasaki Sadako? Sadako was two years old when the atomic bomb was dropped (受動態) over Hiroshima. She suddenly became sick at the age of twelve. She had hope. She believed, "It is possible for me to get well."

It... for ○ to +動詞の原形

"I'll make a thousand paper cranes."

Sadako died, but many people remember her. They make cranes for her and for peace.

文章を易しくすると共に文法的なこととイディオムをきちんと取り入れていると思います。

Yoshi

